

道路を賢く使う取り組み（経路誘導による渋滞対策）

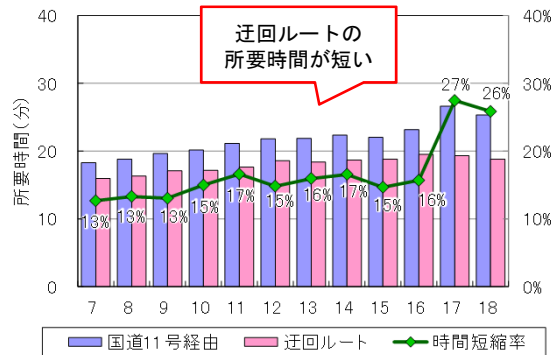
【別紙2】

香川県渋滞対策協議会

- 高松市中心部に立地し、年間約17万人が訪れる『史跡 高松城跡（玉藻公園）』は、3月～5月と11月が観光のピーク。
- H27年11月休日において、高松西ICから高松市へ流入する経路の所要時間分析を行った結果、「国道11号経由ルート」では、想定する「迂回ルート」に比べて、所要時間のばらつきが大きく、定時性確保が課題。
- 所要時間は、全時間帯において「迂回ルート」の方が短く、特に17時台及び18時台では、時間短縮率が20%以上となっている。
- 国道11号の渋滞緩和に向けて、定時性が確保され、所要時間短縮効果が見込める迂回ルート利用促進による社会実験を実施し、検証していく。

○H27.11月休日における中間町交差点～寿町交差点間における所要時間のばらつき（昼間12時間）

迂回ルート利用による時間短縮率

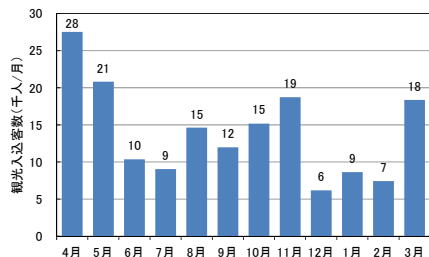


時間短縮率 = (国道11号経由ルートの所要時間 - 迂回ルートの所要時間) ÷ 国道11号経由ルートの所要時間

出典：民間プローブデータ（H27.11 休日7～19時）

高松西ICからの来訪者の経路想定

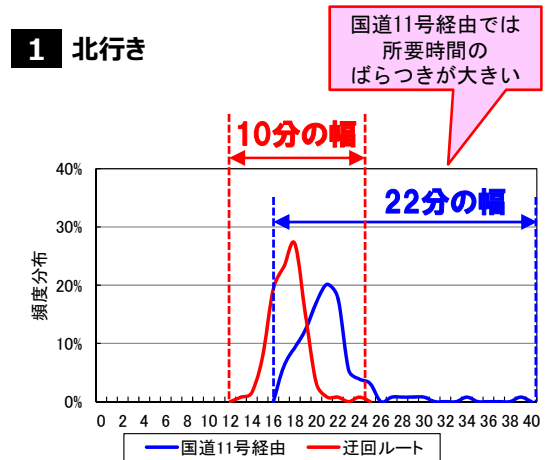
■玉藻公園 平均入園者数



出典：高松市施設利用状況資料（平成22年度～平成26年度の平均）

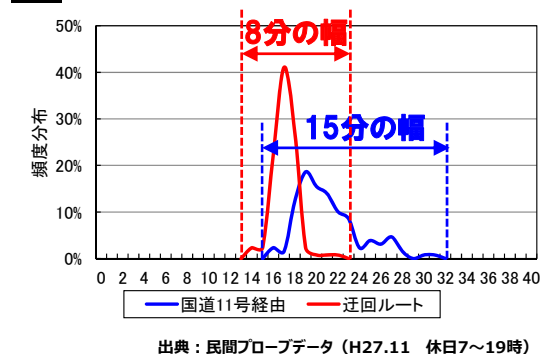


1 北行き



国道11号経由では所要時間のばらつきが大きい

2 南行き（参考）



【グラフの見方：グラフの幅と高さ】

- ・ 狭くて高い＝ばらつきが小さい ⇒ いつも同じ到着時間
- ・ 広くて低い＝ばらつきが大きい ⇒ 到着時間が不確定

